豊平川安全利用に向けた取組方針

平成 21 年 3 月

豊平川安全利用検討会

目　次

はじめに ・・・・・・・・・・ 1

第１章 豊平川の概要 ・・・・・・・・・・ 2
　1 豊平川の特性 ・・・・・・・・・・ 2
　2 豊平川の河川事業の経緯 ・・・・・・・・・・ 8
　3 豊平川の河川整備計画 ・・・・・・・・・・ 10
　4 豊平川の利用の現状 ・・・・・・・・・・ 12
　5 豊平川の安全対策の現状 ・・・・・・・・・・ 13

第２章 現状と課題 ・・・・・・・・・・ 14
　1.豊平川における水難事故 ・・・・・・・・・・ 14
　　(1) 水難事故の概要 ・・・・・・・・・・ 14
　　(2) 豊平川における水難事故の特徴 ・・・・・・・・・・ 17
　　(3) 利用者の意識 ・・・・・・・・・・ 23
　　(4) 利用者意識調査からみた課題点 ・・・・・・・・・・ 25
　2.安全利用に向けた課題点 ・・・・・・・・・・ 29

第３章 基本的な方向性 ・・・・・・・・・・ 30
　1. 啓発 ・・・・・・・・・・ 31
　2. 河川利用時の情報提供 ・・・・・・・・・・ 31
　3. 救難支援施設・器具の設置 ・・・・・・・・・・ 31
　4. 河川整備上の留意点 ・・・・・・・・・・ 31
　5. 関係機関、地域との連携 ・・・・・・・・・・ 31

第４章 具体的な対策例 ・・・・・・・・・・ 32
　1. 啓発 ・・・・・・・・・・ 32
　　(1) 安全利用情報の蓄積 ・・・・・・・・・・ 33
　　(2) 安全利用情報の提供 ・・・・・・・・・・ 37
　2. 河川利用時の情報提供 ・・・・・・・・・・ 42
　3. 救難支援施設・器具の設置 ・・・・・・・・・・ 44
　4. 河川整備上の留意点 ・・・・・・・・・・ 46
　5. 関係機関、地域との連携 ・・・・・・・・・・ 47

おわりに ・・・・・・・・・・ 48

【参考資料】
　・豊平川安全利用検討会設立趣意書
　・「豊平川安全利用検討会」の骨子(第１回～第６回)
　・平成19年度豊平川安全利用アンケート調査票
　・河川用語集

はじめに

道都札幌の市街地を流れる豊平川は、普段から様々なイベントやスポーツ、自然観察や釣りなど自然とのふれあいの場として多くの人々が集まり、盛んに利用されている。一方、豊平川は都市域にあって全国でも例がない急流河川であり、強いエネルギーを持った流れが生じる。こうした中、現状として豊平川では水難事故が発生している。

本来、河川は公共の利益や他人の行動を妨げない限り、自由使用が原則であり、安全確保も利用者自らの責任において行われるものである。しかし、実際には水難事故が発生していることから、床止・護岸ブロックなどの河川管理施設が、河川利用者にとって危険となる可能性があり、それらの危険性を出来る限り小さくすることも河川管理者の取り組みの一つとして考えられる。

また、河川利用者の河川の危険性に対する認識が不十分なことも水難事故の要因の一つであり、河川の安全利用について啓発していくことも河川管理者として重要である。

これまで、国土交通省では、「恐さを知って川と親しむために」（平成１２年１０月「危険が内在する河川の自然性を踏まえた河川利用および安全確保のあり方に関する研究会」提言）や「急な増水による河川水難事故防止アクションプラン」（平成１９年６月「河川利用者の安全に関わる検討会」）に基づき急な増水を含めた水難事故の防止への取り組みがすすめられてきた。一方、「二十一世紀の社会を展望した今後の河川整備の基本的方向について」（平成８年６月河川審議会答申）において、より良い環境づくりや地域の活性化、災害時の活用等の観点から、地域と河川との関係を再構築する必要性が示された。さらに、「『川に学ぶ』社会をめざして」（平成１０年６月　河川審議会「川に学ぶ小委員会」報告）に基づき、川と人との関係の再構築を目指した河川環境教育等の施策が推進されてきたところである。

本取組方針は、このような背景を踏まえ、豊平川における水難事故の原因分析や利用者意識調査、また、安全対策の現状を把握し、水難事故の発生を回避または軽減するために、今後取り組むべき事項や改善策等をとりまとめたものである。

豊平川安全利用検討会　委員一覧（平成 21 年 3 月現在）

氏名	所属	備考
黒木　幹男	北海道大学大学院工学研究科 准教授	
北原　大	レスキュー３ジャパン	平成 19 年度は馬場仁志委員
妹尾　優二	流域生態研究所長	
竹内　正彦	真駒内水辺の楽校 事務局長	
能條　歩	北海道教育大学 教育学部 岩見沢校 アウトドアライフ専攻 准教授	
長谷川　和義	(財)河川環境管理財団 研究顧問	
渡邊　康玄	北見工業大学工学部 教授	
	以上　50 音順	
遠藤　友志郎	石狩川開発建設部 札幌河川事務所 所長	平成 19 年度は金澤裕勝委員

※敬称略